

汐入の自民党区議会議員 23年1月号 41毎月水曜発行



とりがし 秀夫の地域ニュース

南千住8 - 3 - 3 - 201 電話&FAX(3807)4811

新年明けましておめでとうございます



購読者の皆様へ

私は昭和24年に8丁目汐入の地で生まれました。高校卒業後、日本郵船（岩崎弥太郎の作った会社）に入り、世界6周し、様々な世界を觀ました。その後、明治大学で学び、更に西川区長【当時は都議】の元で政治の勉強をし、立候補。34歳で当選してから今日まで、28年の議員生活をしています。今年も「地域ニュース」を通して皆さんとの交流を楽しみにしています。

都電勢ぞろい



東京でただ1路線が残る「荒川線」三ノ輪橋から早稲田まで30の駅を53分で走っています。現在は42の車両で運行。1日の乗客数は5万3千人。都電の年間収入は24億5千万円となっています。将来的には区役所方面から明治通りを通り、浅草雷門への延伸が可能になれば地域の活性化につながる、と考えています

国民健康保険料体系見直し

23年6月分から適用

【年金受給者（65歳以上）2人世帯の保険料】

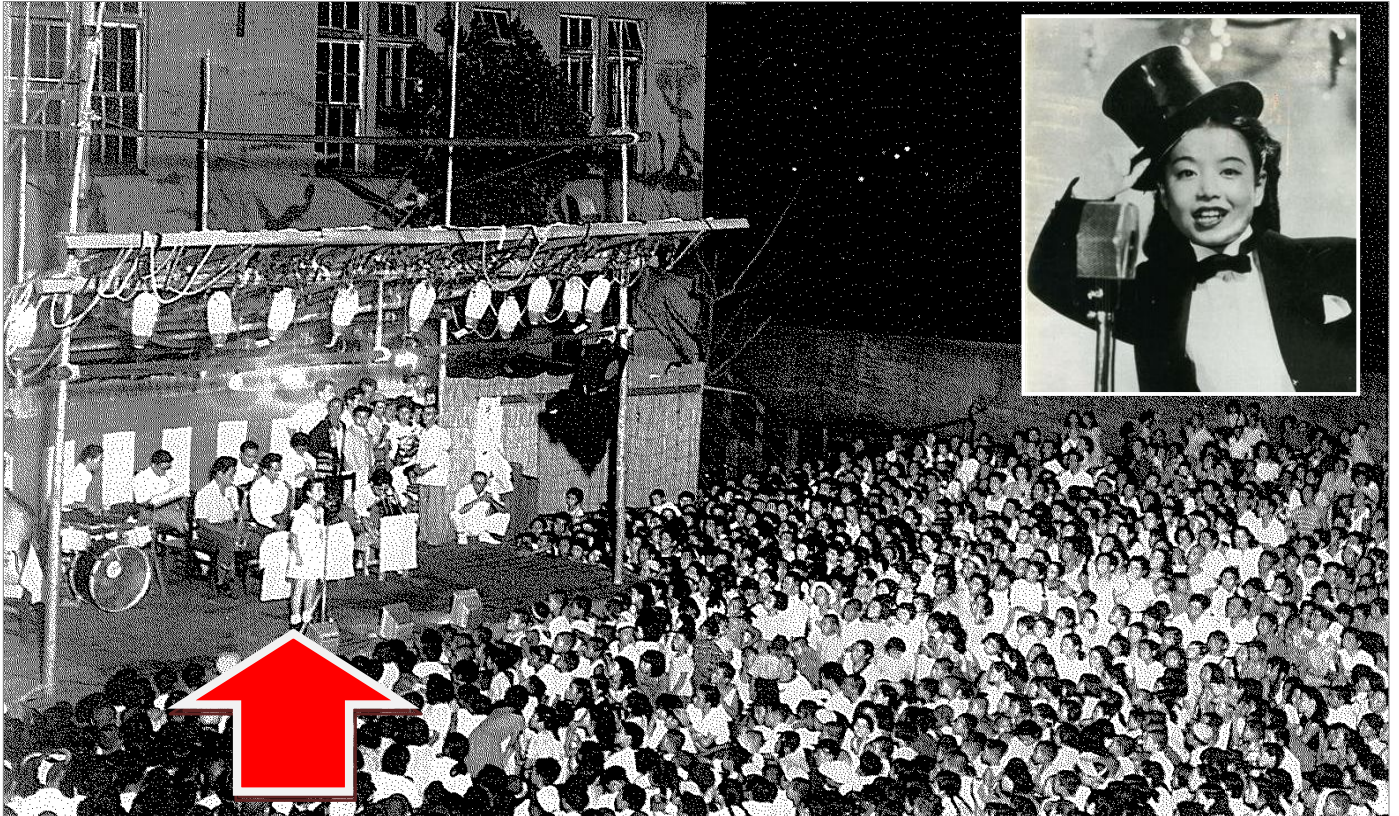
年収	100万円	200万円	250万円	300万円	400万円
住民税方式	23,940円	63,840円	139,209円	194,928円	286,809円
旧ただし書き方式(緩和措置)	23,940円	73,345円	149,009円	196,719円	265,465円
対前比	1.00	1.15	1.07	1.01	0.93

自営業者等が加入する国民健康保険。荒川区では現在 68,000 人・43,000 世帯が加入しています。【南千住 4・8 丁目は約 2,000 世帯】その国民健康保険の料金体系が、国の強い指導もあり、今年 6 月の徴収分から大きく変わる予定です。結論からいえば、上の表に見られるように、高くなる世帯と安くなる世帯が出てきます。紙面の関係で詳しくは書けませんが、【荒川区では 4 月頃に区報等で周知の予定】現在、荒川区の国民健康保険は 23 区一体で運営しており、料金体系は「住民税方式」という方式を採用していますが、全国の自治体の大半は「旧ただし書き方式」という方式を採用しています。今後は「旧ただし書き方式」に統一される予定です。この方式の特徴は所得に応じて幅広い世帯から保険料を徴収する仕組みとなっており、公平性を担保している制度と言われています。一方、現在の「住民税方式」は、低所得の方に安い料金設定になるような仕組みで、中間所得者層には高く設定されています。2 月の定例会で条例として提案され審議されます。

今回の例ではありませんが、更に進む、少子高齢社会に於いては医療・介護・年金等の社会保障制度が現在のままでは、いずれ破たんするのではないのでしょうか。そのために今から仕組みを変える必要があると考えます。

美空ひばり南千住で公演

昭和24年 母の故郷で熱唱12歳



「川の流れのように」「愛燦燦」等、
今も多くの方に愛され、歌われている、
国民的歌手「美空ひばり」。本名「加藤
和枝」。彼女の母「喜美枝」は南千住 3
丁目の、コンビニ「デイリーヤマザキ
店」の近くで長女として生まれました。
その後、加藤増吉と結婚し横浜で美空



ひばりが誕生します。又、当時のマネージャーが南千住にいた縁で写真の
ように、南千住3丁目にあった「第四瑞光小学校」の校庭で公演を行いま
す。現在は瑞光橋近くの遊歩道になっています。この地は10月号で報告
した「銭座」跡地でもあります。町には歴史がありますね。